



CENTURY21NEWS RELEASE

報道機関各位

2015年4月27日

株式会社センチュリー21・ジャパン

30周年記念配当を含む増配のお知らせ

～今後は配当性向 50%の維持を目指す～

当社は、平成27年4月27日開催の取締役会において、以下のとおり、平成27年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は平成27年6月26日開催予定の第32期定時株主総会の決議を経て実施する予定です。

記

1. 配当の内容

	2014年度 期末配当決定額	直近の配当予想 (平成26年12月1日公表)	2014年度配当総額 (中間配当と期末配当の総額)
基準日	平成27年3月31日	同左	—
1株当たり配当金	25円00銭	15円00銭	40円00銭(注)分割後換算
配当金総額	264百万円 (前期実績158百万円)	—	423百万円 (前期実績317百万円)
効力発生日	平成27年6月29日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金
配当性向	—	—	57.9%

(注) 当社は、2014年度中間期に1株75円(総額158百万円)の配当を実施済みであり、その後、平成27年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。従って中間期の1株75円を5分割後に換算した場合の配当額は1株15円となります。

2. 理由

当社は、第1号の加盟店を展開して以降、昨年11月21日をもちまして30周年を迎えることが出来ました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

また、平成27年3月期の決算につきまして、おかげさまで過去最高の業績を達成することが出来ました。加盟店数につきましても過去最大の881店舗となりました。つきましては平成27年3月期の期末配当において、直近の配当予想の1株当たり15円に5円の増配及び30周年記念配当5円を加えた25円を1株当たりの配当金といたします。配当総額は2013年度の317百万円に対して423百万円となります。

当社は安定配当を目的として、過去5年間にわたり固定額の配当を行ってまいりましたが、今後は株主の皆様への還元強化を旨として毎期末に会社の決算状況に応じて見直しを行ない、記念配当などを除いた配当性向50%の維持を目指していきたいと考えております。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社センチュリー21・ジャパン 広報部の武廣(たけひろ)までお願い致します。

TEL:03-3497-0021 FAX:03-3497-0071 E-MAIL:japan@century21.jp